

## 歳末たすけあい募金

児童からのあたたかいメッセージと共に非常食を配布いたしました。



12月1日から一ヶ月間展開された「歳末たすけあい運動」では、2,820,197円の募金が集まりました。この募金の使い途は、地域の民生委員に協力をいただき、高齢者等を対象とした災害時に必要となる非常食の配布、各地区社会福祉協議会への福祉活動助成金への助成をいたしました。今年度はコロナウイルス感染防止の観点から、地域住民と利用者の交流を深めるイベント（企画申請された福祉サービスマスター、地域サロンへの助成）は中止となりましたが、皆さまからもお礼や、感謝の手紙をいただきました。ご協力ありがとうございました。

### 令和2年度歳末たすけあい募金結果 (単位：円)

(支出の部)

項目	件数	金額	前年比
非常食	1,400	1,362,200	39,200
社会福祉施設・サービスセンター	0	0	-814,200
事務費	1	94,898	4,786
計	1,401	1,457,098	-770,214
地区社会福祉協議会への福祉活動次年度助成金	9	1,350,000	540,000
繰越金	1	13,099	-867
合計	2,812	2,820,197	-231,081

(収入の部)

項目	金額	前年比
歳末たすけあい募金	2,806,231	-232,427
前年度からの繰越金	13,966	1,346
合計	2,820,197	-231,081

「ゆみちゃんには、いつも元気をいただいているのよ」

この日は、陽ざし暖かな日。陽あたりの良い縁側で、新聞を読んでいる森さん。「こんにちは〜。」山本民生委員が声をかけると、サッと出迎えてくれました。民生委員さんとはすっかり顔なじみ。すぐに笑顔で会話がはずみました。「生きるのも大変なのよ。」と笑いながら話す森さん。「この辺の人たちは、福祉にとっても理解があって良くしてくれるから。」と感謝のことがありました。今度の7月で92才。「食事のしたくが大好きで炊事場に立っているのがうれしくて、お肉にお魚、近所の方からいただくお野菜をバランス良く食べてるんです。」と笑顔がツヤツヤしていました。

週に一度の通院と買い物は、近所に住む娘さんと一緒に。「みんなに迷惑かけないように自分のことは自分でしようと思ってるんですよ。」

今日も大好きなお花を飾り、炊事場に立ち、新調したのステキな眼鏡で新聞を読み……。充実したくらしが目に浮かびます。



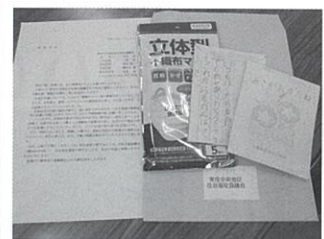
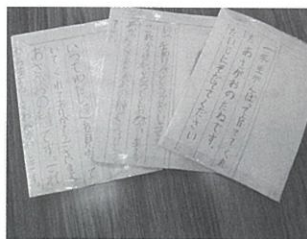
## コロナ禍だからこそ～身近で安心できる地域づくり～

月に1度程度傾聴ボランティアが訪問してお話し相手に。この活動も見合わせています。その代わりにお電話でようす伺い。「全然外に出られないけど…仕方ないわね。」電話口から聞こえる声は、ハリがあってツヤもあり、ひと安心です。「今は我慢だからね。」そのことばにHOTテレフォンが「ホッ」とテレフォンになりました。

地区社会福祉協議では、コロナ禍でも！コロナ禍だからこそ！地域でできる範囲でできることを活動し続けています。

小学校とコラボレーションして「励ましのお便り活動」1年生が育てたあさがおの花の種に3年生がお手紙を書いて添えました。お届けするのは地区社協の福祉委員のみなさん。種とお手紙にマスクも添え笑顔と励ましをお届けしました。

「集まらなくてもできること」を考えました。いつもの友愛訪問にひと工夫。なかなか外出できない高齢者へ「脳トレ」シート。なぜなら？いやいや…しっかり考えてみないと答えが出ません。人と会えなくても、会話ができなくても、脳トレで少しはスッキリしてくれるでしょう。



お互いに気にかけて合える地域づくりに。

笑顔 元気 健康



コロナに負けずにがんばろう  
朝陽地区社会福祉協議会

脳トレに挑戦してみませんか？

次のカタカナを並び替えて二つの単語を作ってみよう。

- 例題 ミシユヅミ → (ミシ・シユヅミ)
- ①ヒバマリヲ → ( )
  - ②シリユドク → ( )
  - ③モスクロキ → ( )
  - ④サクラレミ → ( )
  - ⑤ボダアリン → ( )
  - ⑥ギヨニコキ → ( )
  - ⑦カマリキ → ( )
  - ⑧ボンツバタ → ( )
  - ⑨ナギナゴウア → ( )
  - ⑩カオジラツ → ( )

如何でしたか？ 頭が少しは柔らかくなりましたか常に頭を使いましょう。  
朝陽地区社会福祉協議会